富士興産

NEWS RELEASE

2026年11月27日

富士興産株式会社

センコー汽船株式会社によるバイオ重油(B24)試験航行に当社バイオディーゼル燃料が採用

～海運分野の脱炭素化に向けたサプライチェーン構築を支援～

富士興産株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:長瀬宇拡)は、センコー汽船株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役:藤村新志)が運航する「扇泰丸」を使用して2026年10月4日に大阪湾内で実施したバイオ重油(バイオ燃料混和率24.0%)による試験航行において、当社供給のバイオ燃料(B100)が採用されたことをお知らせいたします。

本試験航行は、海運分野における温室効果ガス(GHG)排出量削減および脱炭素化への取り組みの一環として、センコー汽船株式会社が主体となり実施したものです。

本試験では、太陽石油株式会社が重油とB100(当社供給)を手配し、燃料配給船事業者である金森石油株式会社によって燃料供給を実施しました。
供給されたバイオ重油(B24)はセンコー汽船株式会社の運航船舶「扇泰丸」で使用され、2026年10月4日に大阪湾内において試験航行がおこなわれました。

試験航行は安全かつ円滑に完了し、燃料品質および運航面において大きな課題は確認されませんでした。これにより、既存船舶におけるバイオ重油の実用性を確認するとともに、船舶燃料の脱炭素化に向けた有効な選択肢の一つとなり得ることが示されました。

また、本取り組みを通じて、B100の製造・供給を担う富士興産株式会社、燃料供給を担う太陽石油株式会社、船舶に燃料を補給する金森石油株式会社および実際の運航を担うセンコー汽船株式会社によるバイオ燃料サプライチェーンの有効性が確認されました。バイオ燃料の製造から供給、使用に至る一連の体制が構築されたことで、今後の実使用および普及拡大に向けた基盤が整いました。

【試験航行の概要】
実 施 日 ： 2026年10月4日
実施海域 ： 大阪湾内
実施主体 ： センコー汽船株式会社
使用船舶 ： 扇泰丸
使用燃料 ： バイオ重油(B24)
燃料配給船事業者 ： 金森石油株式会社
重油供給事業者 ： 太陽石油株式会社
B100供給事業者 ： 富士興産株式会社

富士興産

NEWS RELEASE

目的：船舶燃料におけるバイオ燃料活用の実証



①ケミカルタンカー「扇泰丸」



②バージ船上の様子

写真提供：①②センコー汽船株式会社

富士興産は、姫路製造所において軽油代替燃料であるB5、B30や、船舶・ボイラー用途向けのバイオ重油の製造・供給を行っております。

今回の試験航行では、バイオ重油（B24）の有効性に加え、製造から供給、使用に至るサプライチェーンの実効性も確認され、実運用に向けた体制が整いました。

当社は今後も、燃料に関わるあらゆるステークホルダーとの連携を通じてバイオ燃料の社会実装を推進し、「燃料による脱炭素」の実現と持続可能な社会の発展に貢献してまいります。

本件に係るお問い合わせ
富士興産株式会社 グリーン事業部バイオ燃料部
TEL：03-6849-8804 メール：fk sales@fkoil.co.jp